

令和3年度 県民意識調査結果 速報値概要

資料3

県民意識調査 概要

県民の日常生活に関する満足度、当面する主要な課題に対する意向、行政に対する期待・要望など、時代とともに変化する県民意識の動向を的確に把握し、「山梨県総合計画」を推進する上での参考資料とする。

調査区域：山梨県全域

標本数：2,000人

母集団：18歳以上の県民

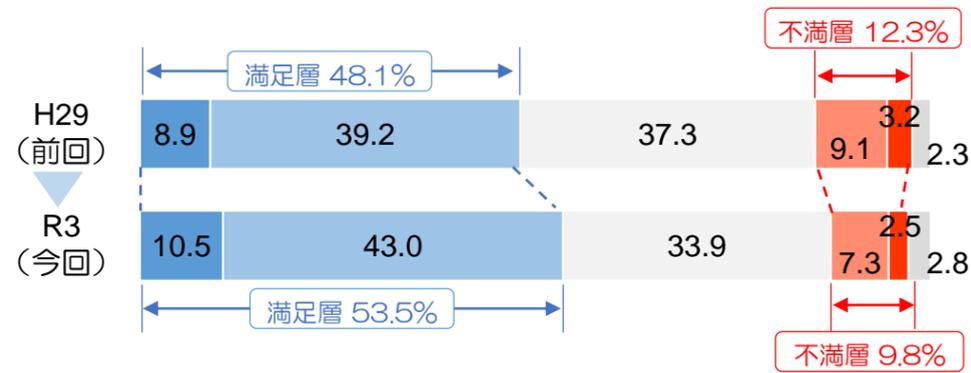
調査期間：令和3年7月3日～8月12日

回収率：79.45%

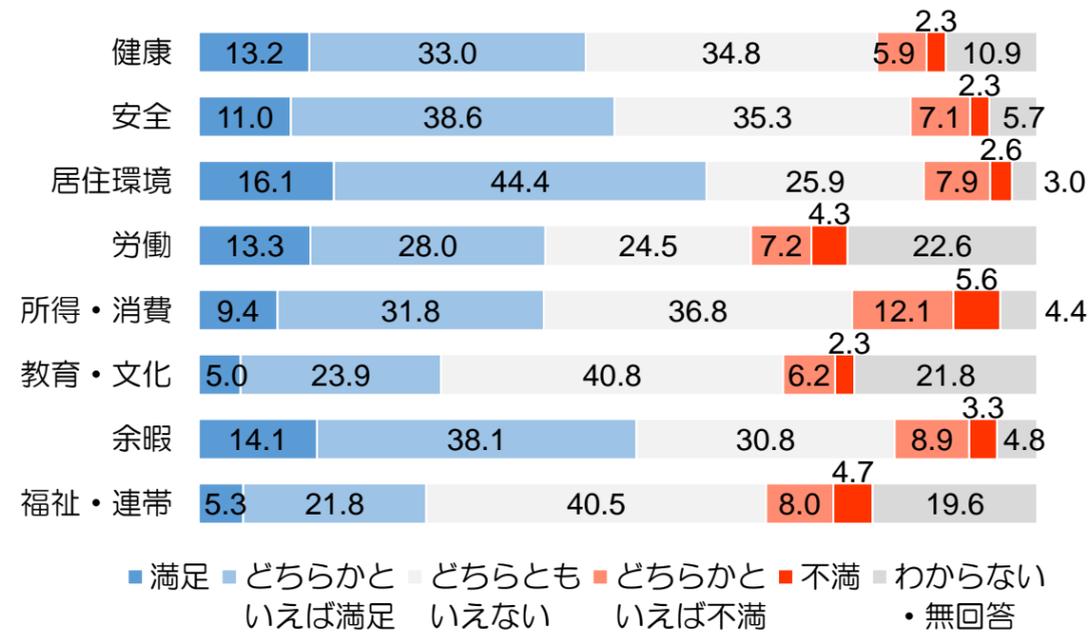
1 県民生活の満足度

県民生活を8領域に区分し、生活全般及び各領域ごとの満足度を把握した。

生活全般



領域ごとの満足度



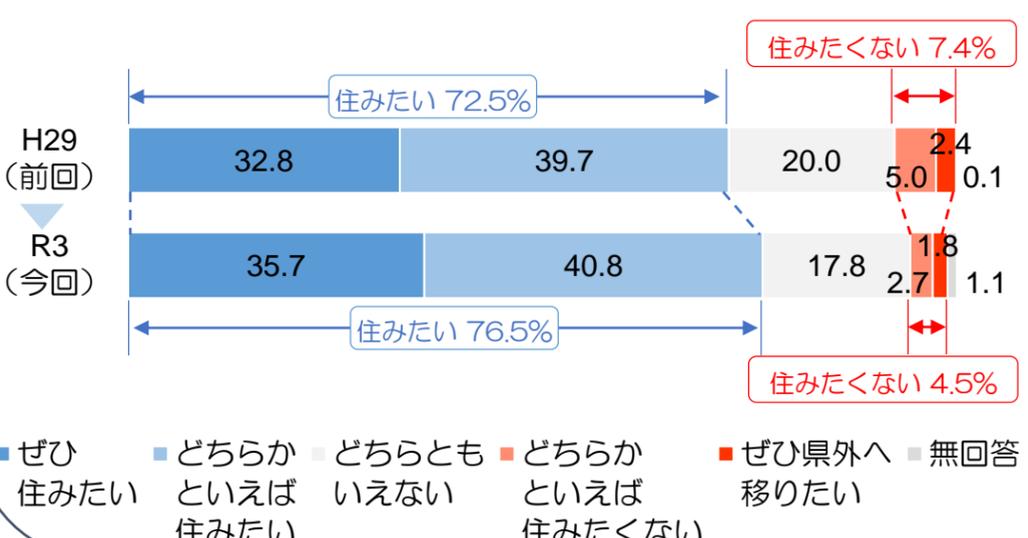
(参考) H29

満足層	不満足層	満足層-不満足層	満足層	不満足層	満足層-不満足層
46.2	8.2	+38.0	43.0	10.4	+32.6
49.6	9.4	+40.2	46.3	10.4	+35.9
60.5	10.5	+50.0	56.4	12.7	+43.7
41.3	11.5	+29.8	39.8	14.2	+25.6
41.2	17.7	+23.5	37.1	21.8	+15.3
28.9	8.5	+20.4	28.0	8.2	+19.8
52.2	12.2	+40.0	48.1	13.8	+34.3
27.1	12.7	+14.4	27.1	14.6	+12.5

※満足層が50%を超えるのはH13年度調査以来であり、不満足層が10%を下回るのはH元年度調査以来である。

2 主要な事項についての県民選好度

定住意識 (山梨県にこれからも住み続けたいか)



県民の意識

- ※ () 内はH29結果
- 豊かさのイメージ**
 - 1位 心身の健康 56.0 (51.6)
 - 2位 時間的なゆとり 40.7 (39.7)
 - 3位 収入や資産が多い 40.6 (36.4)
 - 山梨県のよいところ**
 - 1位 自然環境に恵まれている 85.6 (84.1)
 - 2位 自然災害が少ない 55.8 (55.3)
 - 3位 大気汚染や水質汚濁などが少ない 31.3 (36.2)
 - 山梨県のよくないところ**
 - 1位 市街地に活気がない 55.2 (55.5)
 - 2位 魅力ある雇用の場が少ない 48.0 (50.3)
 - 3位 通勤・通学に不便 36.6 (40.7)

期待する山梨県の将来像

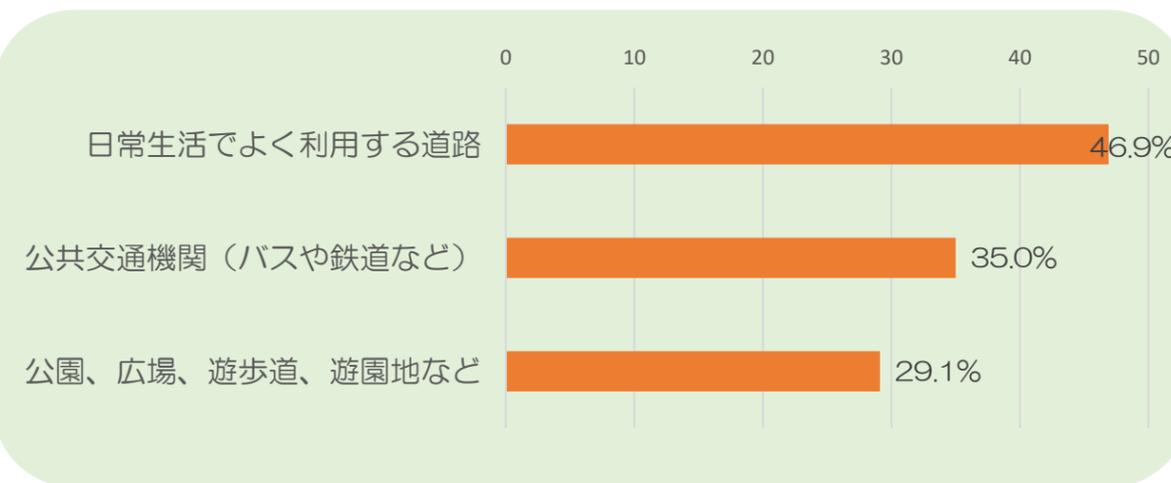
H29 (前回)	R3 (今回)
1位 自然 (69.2%)	1位 自然 (→) (70.9%)
2位 やすらぎ (40.4%)	2位 安全 (↑) (41.4%)
3位 快適 (33.4%)	3位 やすらぎ (↓) (39.6%)

前回4位 32.4%

行政の施策についての要望

項目	H29・		R3・		変動 (順位)
	回答率	順位	回答率	順位	
バスや鉄道などの公共交通機関の充実と利便性の向上	33.9%	1	38.1%	1	→
高齢者、障害者をはじめ誰もが安心して生活できる地域福祉の推進	29.4%	2	36.4%	2	→
商業の振興や商店街・市街地の活性化	18.9%	6	31.8%	3	↑
雇用の安定に向けた人材の育成や企業等のニーズに応じた就職の支援	27.1%	3	31.0%	4	↓
子育てしやすい環境づくりや、育児への支援	21.6%	4	28.3%	5	↓
適切な医療が受けられる体制の充実や、健康づくりへの支援	19.4%	5	28.2%	6	↓
地震、風水害、土砂災害などから生命や財産を守る防災、災害対策	13.4%	8	25.2%	7	↑
自然環境の保護	10.4%	11	22.7%	8	↑
成長産業の育成や地場産業等経済を循環させる産業の強化	15.5%	7	20.6%	9	↓
山梨の魅力をいかした観光の振興や、県産品の普及・宣伝	12.1%	9	19.9%	10	↓

公共施設整備の要望（上位3位）



主な課題・施策についての要望など（上位3位）

地域産業の振興

1	将来性のある優良企業の誘致や県内企業の規模拡大の推進	42.3%
2	地域産業を担う、技術や知識を身につけた人材の確保・育成	37.4%
3	中小企業の新技術・新製品の開発支援	31.3%

農業の振興

1	新たに農業に従事する人や企業の農業参入への支援など、多様な担い手の確保・育成	46.9%
2	県産農産物のブランド力強化と消費者へのPRなど販売促進活動の推進	36.7%
3	耕作放棄地の再生・活用の支援	34.6%

林業の振興

1	林業の担い手となる人材の確保・育成	60.0%
2	間伐や、主伐後の再造林等の森林整備の推進	46.9%
3	木の良さや利用の意義などの普及啓発	27.4%

環境の保全（心がけていること）

1	買い物袋や自分専用の箸の持参などによるごみの減量化	70.2%
2	ごみの分別の徹底	64.9%
3	節電や節水	60.4%

環境の保全（行政への要望）

1	地球温暖化防止などに貢献する森林の整備保全や水資源の保護	34.8%
2	廃棄物の不法投棄対策の強化	31.8%
3	省エネなど、環境への負荷が少ない生活スタイルの普及	31.5%

観光の振興

1	日本有数の山々等、地域資源を生かした観光地づくり	43.8%
2	ワインなど県産品のブランド力を生かした観光客誘致	30.3%
3	インターネットなどによる、山梨県の魅力や観光情報の発信	27.3%

交通政策

1	歩道の拡幅などによる交通の安全性確保	42.9%
2	中央自動車道の渋滞対策など、高速道路網の充実	41.7%
3	生活に密着した市町村道の整備	37.9%

地域福祉

1	高齢者や障害者が快適に暮らせるまちづくり	50.5%
2	高齢者や障害者の多様なニーズに応じた福祉施設の整備	33.5%
3	介護保険制度の充実	32.9%

保健医療

1	休日や夜間など緊急時の救急医療体制の整備	61.9%
2	住居などで必要な医療サービスが受けられる在宅医療の充実	36.6%
3	災害時に、速やかに必要な医療が提供される体制の充実	32.0%

子育て支援

1	働く親が放課後などに安心して子どもを預けられる場の確保	41.8%
2	WLBの推進など子育てしやすい職場環境づくりの支援	30.9%
3	延長保育や病児保育、休日・夜間保育等、保育サービスの充実	27.3%

防災・災害対策

1	災害など緊急時に備えた食料、医薬品などの備蓄や確保	37.9%
2	災害等に関する情報を県民に速やかに提供するシステムの整備	37.0%
3	災害時における電力供給体制の強化	27.2%

安全な社会づくり

1	防犯カメラ設置等による子ども・女性の安全確保や犯罪の未然防止	67.5%
2	交通事故防止や飲酒運転根絶のための交通安全対策の充実	35.9%
3	誰もが利用しやすい施設や通路、駐車場などの整備の推進	35.2%

学校教育

1	基礎的な知識・技能や学ぶ意欲、思考力・判断力・表現力などを身につける教育の充実	41.2%
2	教職員の資質・指導力の向上	39.2%
3	きめ細かな指導が可能となる少人数教育の充実	24.8%

文化・スポーツ・生涯学習

1	公立施設における芸術文化に触れる機会の充実	53.0%
2	身近な地域でスポーツやレクリエーションをする機会の提供	37.0%
3	県内スポーツ選手の競技力向上や素質のあるジュニア選手の育成強化	27.6%

二拠点居住・移住・定住の促進

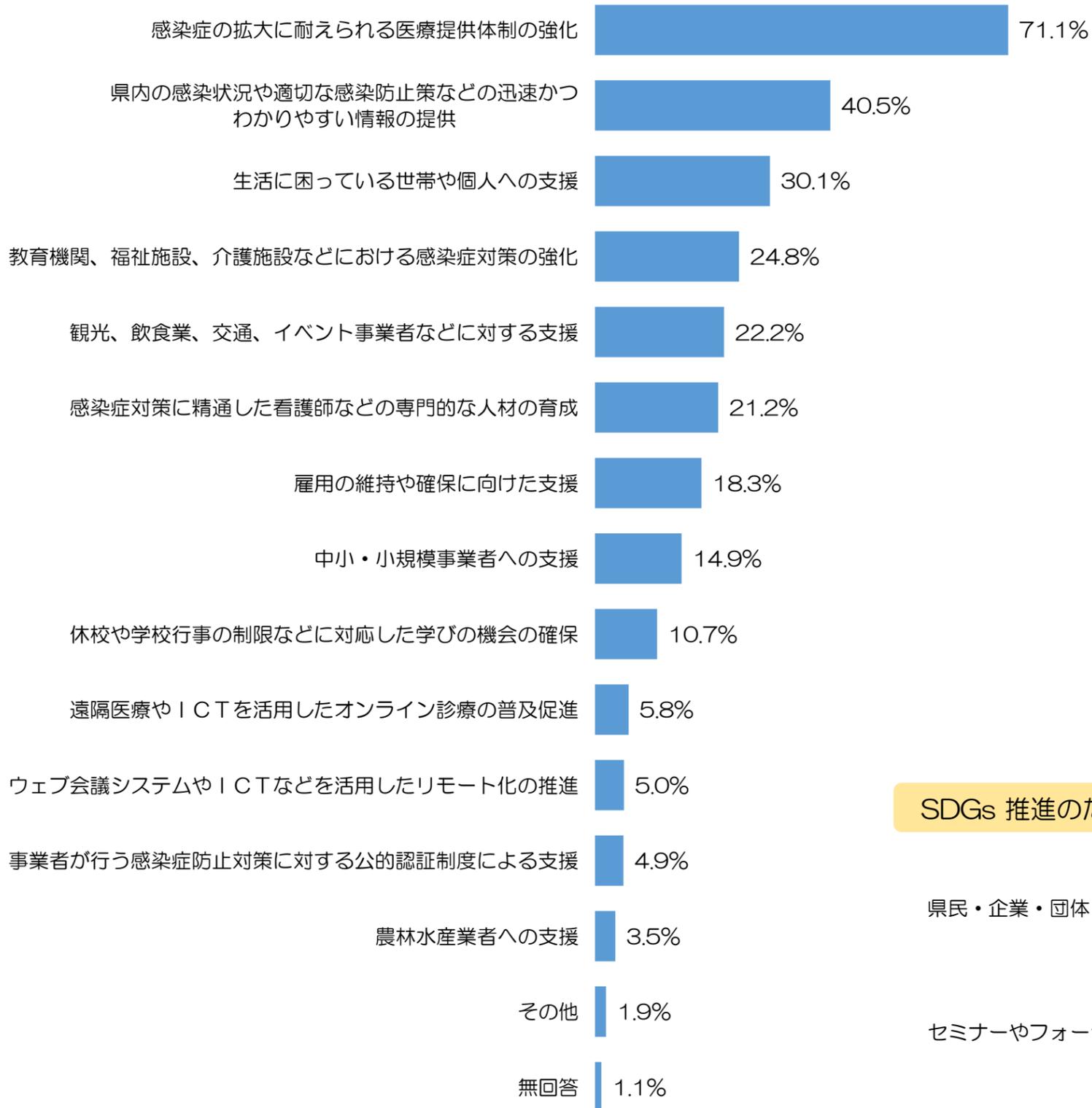
1	働く場の確保	65.5%
2	医療サービス・子育て支援・地域福祉の充実	31.0%
3	近隣の都県に通勤等ができる道路や公共交通機関の利便性向上	28.3%

3 重点項目

社会情勢に応じた設問を、重点項目として本年度実施分のみ以下3項目追加。

重点1 未知なる感染症への対策

新型コロナウイルス感染症や未知なる感染症に対する強靱な社会づくりのために、行政に力を入れて欲しいこと。



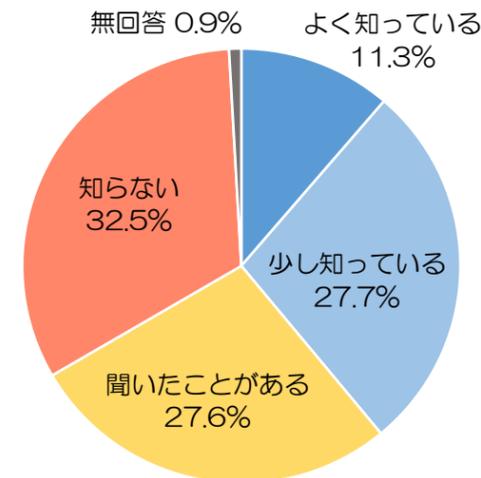
重点2 コミュニティづくり（上位5位）

社会や地域のつながりを作るために、行政に力を入れて欲しいこと

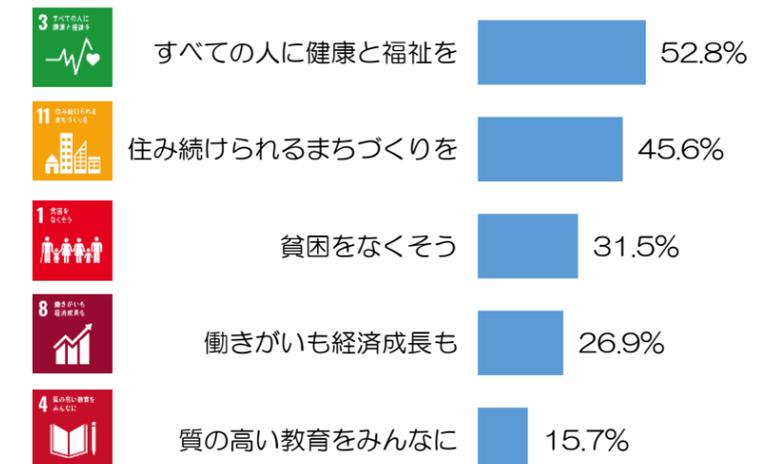
1	気軽に参加できる集いやイベントなどの開催	37.7%
2	気軽に集まれる施設や拠点づくり	36.9%
3	出産・子育て・介護など同じ悩みを持つ人との情報交換や交流機会	26.2%
4	日常生活における相談体制の充実	25.6%
5	地域における見守り活動の支援	19.4%

重点3 SDGs

SDGsを知っているか



山梨県として取り組むべき目標（上位5位）



SDGs 推進のために、県がすべきこと

